

編集後記

今年の秋は日照り続きで空気が乾燥した日が多かったので風邪をひきそうだなと心配していたのですが、最初に軽い鼻風邪をひいただけですんでいます。これはたぶん子供を持ってから何度も風邪をうつされて抵抗力がついたためだろうと思っています。

今年の盆明けに猛威をふるったMSブラストは風邪のウイルスのように、抵抗力の無い(OSへのパッチあてがされていない)パソコンを狙ったものでした。一旦校内のパソコンに感染したら最後、LANに接続しているだけで感染してしまう。今までファイヤーウォールに守られてセキュリティホールを放置していたパソコンは全てやられてしまうというシナリオです。校内の利用者の中には「学校は堅い殻で守られている」と安心していた方も多かったのではないのでしょうか。しかし、ファイヤーウォールでは「外部で感染したノートパソコンの持ち込み」という感染ルートは防げません。今までの安全が仇となり、大変なパニックに陥る危険がありました。ちょうど抵抗力の無い人たちが一変に風邪をひくように。このウイルスの件では家庭のパソコンの方がより危険であったわけですから、関心もその分高かったようです。今ではそちらの方が抵抗力がある(パッチあてができています)はずですよ。

また今回もウイルスの話題になってしまいました。

oobuchi

情報処理センター広報 No.6 (通巻13号)

発行日 平成15年10月30日

編集発行者 佐世保工業高等専門学校
情報処理センター

〒857-1193 佐世保市沖新町1番1号

電話 : (0956)-34-8430 (情報処理センターダイヤルイン)

E-Mail : center@post.cc.sasebo.ac.jp

URL : <http://www.sasebo.ac.jp/>